

# 重点目標一覧表

担当部局名	上下水道局
-------	-------

【平成27年度重点目標】

【平成28年度重点目標】

重点目標	経営効率化の推進		重点目標	健全経営による持続可能な事業運営の推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
1	アセットマネジメント及び長寿命化計画を踏まえた今後10年の事業計画の様式を作成 民間委託化の実施 上下水道料金徴収等業務の民間委託化 収納率の向上 水道料金・下水道使用料(現年度分) 県企業局主催の水道事業運営研究会への参加	10月に新たな事業計画調書を策定し、H37年度までの財政推計を実施 10月から民間による業務を開始した  収納率 目標99.00%に対し、99.08%  研究会へ参加（3回）	上下水道料金の検討 経営戦略の策定 収納率の向上 水道料金・下水道使用料(現年度分) 水洗化の促進	上下水道審議会 諮問・答申（8～10月） 必用に応じ条例改正（12月） 3月までに策定 収納率 目標99% 新規接続目標700戸	
2	安全でおいしい水の安定供給と真田水道事業の推進	クリプトスポリジウム、指標菌検査完了 上水道1箇所、簡易水道4箇所設置完了  有収率 目標85%に対し、86% 延長 目標1.6kmに対し、L=3.0km施工中 (繰越：H28.8月末完了予定)	安全でおいしい水の安定供給と真田水道事業の推進	クリプトスポリジウム 11箇所 22検体 指標菌 22箇所 102検体 ・水位計3箇所、流量計1箇所、伝送装置3箇所 延長 目標2.0km 認可統合 策定完了(9月)	
3	上水道施設の計画的な維持・更新	延長 目標6.0kmに対し、L=6.4km完了及び施工中 (繰越：H28.6月末完了予定) 管路のダウングレードについて策定中 (繰越：H28.6月末完了予定) 染屋浄水場の設備更新完了 (親局レメータ シケウサ) 腰越浄水場の設備更新完了 (非常用発電機)	上水道施設の計画的な維持・更新	延長 目標4.0km 久保田ポンプ場 計装盤1面 須川ポンプ場 ポンプ2基 制御盤1面  有収率 目標87% 基幹施設の耐震化工事の優先順位決定 (9月)	
4	下水道施設の計画的な維持・更新	4処理場の更新工事施工中 (繰越：H28.9月末完了予定) 上田地域：7箇所解消 丸子地域：6箇所解消 仁古田機能強化工事完了 岡・小井田処理場機能診断完了 管渠の機能調査完了(接続ルートの詳細設計) 接続目標650戸に対し993戸接続	下水道施設の計画的な維持・更新	4処理場の更新工事の実施 上田地域：7箇所解消 丸子地域：2箇所解消 3処理場の財産調査の実施 岡処理場の計画概要書作成	
5	技術継承に関する取り組み	外部研修・資格取得研修受講 ・水道技術関係研修会等 延べ15人参加 ・作業資格取得講習会等 延べ15人参加 ・下水道技術関係研修会等延べ6人参加	上下水道技術の継承	外部研修・資格取得研修受講 ・水道技術関係研修会等 延べ26人 ・作業資格取得講習会等 延べ6人 ・下水道技術関係研修会等 延べ7人 防災訓練の実施 ・応急給水訓練の実施 2回 緊急連絡管操作訓練の実施 1回	

評価基準 [ ○ : 目標を上回る達成 ] [ △ : 目標どおり達成 ] [ □ : 目標未達成の部分あり ] [ × : 全て目標未達成 ]

市長指示事項	市長指示事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい水道事業については、補助率嵩上げ等関係機関へ引き続き要求していくこと。</li> <li>・農業集落排水の公共下水道への統合事業については、地元との調整を図ること。</li> <li>・技術継承のための人材育成は重要なことから、人事担当課とよく話し合うこと。</li> <li>・水力発電施設については、その時の状況によって対応できるよう引き続き調査・検討すること。</li> <li>・有収率の向上を図ること。</li> <li>・下水処理場の臭気対策にしっかり取り組むこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下水道とも引き続き安全・安心の面を考慮し取り組むこと。</li> <li>・経営戦略の策定についてはリブレースを含め計画的に取り組むこと。</li> <li>・公共下水道と農業集落排水の統合、南部処理場の対策はきちんと取り組むこと。</li> <li>・県営水道とは、連携可能な部分は取り組むこと。</li> </ul>